HOKKAIDO UNIVERSITY
AMBITIOUS LEADER'S PROGRAM
Fostering Future Leaders to Open New Frontiers in Materials Science

Ambitious 物質科学セミナー

有機 EL・有機太陽電池

特性向上と基礎的知見の構築を目指して

梶 弘典

京都大学 化学研究所　教授

平成 27 年 1 月 29 日(木)15:30~16:30

北海道大学 工学部 材料・化学棟 中会議室 MC102

我々の研究室では、現在、デバイス創成、NMR　解析、量子化学計算、有機合成を基軸とし、有機 EL および有機太陽電池の研究に取り組んでいる。今回の講演では、まず、有機　EL・有機太陽電池の基礎を概観し、続いて、最近の我々の研究を時間の許す限り紹介したい。

講師紹介：学生時代は、無機ゾル-ゲル系の研究に携わる。京都大学博士(工学)取得後、京都大学化学研究所、米国 Massachusetts 大学(客員研究員)、JST さきがけ研究(兼任)において、高分子、NMR、有機デバイス、量子化学計算をキーワードとした研究を進めてきた。現在、京都大学化学研究所 教授。

連絡先：北海道大学大学院工学研究院生物機能高分子部門 佐藤敏文
（Tel:011-706-6606, Mail:satoh@poly-bm.eng.hokudai.ac.jp）

共　催：北海道大学 フロンティア化学教育研究センター